

地区だより

…………… 令和元年 7月1日発行

いいざか

<地区人口と世帯数>

男 10,318人 女 10,533人

計 20,851人

世帯数：8,566世帯

(6月1日現在)



飯坂支所・茂庭出張所からのお知らせ

【編集発行】

福島市役所飯坂支所

〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏 6-11

☎542-2111 ㊟541-2208

令和元年度

飯坂方部各地区 自治振興協議会 総会が開催されました

自治振興協議会は、福島市独自の広聴制度として昭和32年から実施されており、地域住民が安全で快適に生活できる社会を目指し、市民と行政がともに協力し、市民参加でよりよい地域社会をつくることを目的として毎年開催されています。

各地区の総会は下記のとおり開催されました。

地区名	開催年月日	開催場所	地区名	開催年月日	開催場所
飯坂	令和元年5月8日	飯坂支所大会議室	湯野	令和元年5月14日	湯野市民センター
平野	平成31年4月20日	平野ふれあい館	東湯野	令和元年5月13日	東湯野ふれあいセンター
中野	令和元年5月7日	中野生活改善センター	茂庭	令和元年5月9日	茂庭多目的集会所

※飯坂方部自治振興協議会は
7月16日(火)14時 パルセいいざかにて
開催予定です。



飯坂方部自治振興協議会 昨年の様子

～飯坂消防署 救急コラム～

家族で取組める 熱中症対策!!

- 規則正しい食事を心がける。
- こまめに水分補給する。
- エアコンを使うのを我慢しない。
- 温度計を見て、部屋が高温多湿にならないようにする。
- 脱水症状になった時のために経口補水液を用意する。
- 汗をこまめに拭く。



※家族みなさんで協力し暑い夏を元気に乗り切りましょう!!

■問い合わせ先 飯坂消防署 ☎542-2986

いいざかほっこり保健室♡

<熱中症を防ぐためには?>

- 涼しく過ごす住まい、衣服を工夫しましょう
- 屋外では、帽子や日傘を使いましょう
 - ・帽子は時々はずして、汗の蒸発を促しましょう
- こまめに水分を補給しましょう
 - ・のどが渇く前に水分補給
 - ・アルコールでの水分補給は×
 - ・たくさん汗をかいた時は塩分の補給も忘れずに!
 - ・起床時、入浴前後に水分補給
- 急に暑くなる日に注意しましょう
- 暑さに備えた体づくりをしましょう

福島市保健所 健康推進課

飯坂地区担当保健師 赤羽・冬室 ☎572-3120

飯坂学習センターからのお知らせ

【編集】福島市飯坂学習センター
〒960-0201 福島市飯坂町字銀杏6番地の11
☎542-2122 ☒542-2153

みんな楽しく活動しています

飯坂家庭教育学級 「ももちゃんクラブ」

5月23日(木)に開講し、例年好評の「ミュージックセラピー」を行いました。心に響くリズムと旋律を親子で楽しく堪能しました。



ながいき大学 「飯坂」「平野」

両大学とも5月に開講し、第1回目は、朗読と音楽の贈り物と題し、朗読を聞いたり、季節の歌を歌ったりと楽しく活動しました。第2回目は、飯坂ながいき大学が6月19日(水)、平野ながいき大学は6月26日(水)に健康講座を行い、簡単な体操で体を動かして汗を流しました。



市民学校 親子ちまき作り体験教室

5月26日(日)に伝統行事の継承を目的に開催し、親子7組18名で楽しくちまきを作りました。いぐさで笹の葉を巻くのが大変でしたが、出来たての「ちまき」は格別な味でした。



夏休みは学習センターへ

夏休み期間中(7/20(土)~8/21(水))は、火曜日・祝日も休まず開館しておりますので、おおいに学習センターをご利用ください!!

図書館からのお知らせ

☆おひざにだっこのおはなし会

絵本のおよみかせ、てあそび・わらべうたなど楽しい時をすごします。

日時/7月11日(木) 午前10時30分から
(対象は0~3歳児とその保護者)

場所/飯坂学習センター 1階 和室

☆夏のおはなしひろば スペシャル

大型絵本「すてきな三にんぐみ」や紙芝居、手あそび、工作などをおこないます。

日時/7月6日(土) 午前11時から(対象は4歳児~小学生)
テーマ/「お星さま」

場所/飯坂学習センター 1階 和室



夏休み子ども広場

元NHKキャスターの方による「朗読会」や「ニューススポーツ体験」、毎年好評の「プラバンアクセサリー作り」を企画しています。夏休みの思い出づくりに学習センターの楽しいひと時を加えてください。

詳しい案内は各小学校へ夏休み前にお届けします。お申し込みは不要です。お気軽におこしください。

◆とき/

7月29日(月) 朗読会

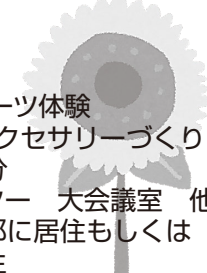
8月1日(木) ニューススポーツ体験

8日7日(水) プラバンアクセサリーづくり
午後1時30分~3時30分

◆ところ/飯坂学習センター 大会議室 他

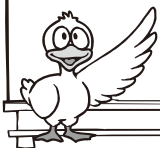
◆参加対象/原則、飯坂方に居住もしくは通学する小学生

※詳しくは、小学校に配布する案内チラシをご覧ください。



移動図書館 しのぶ号

飯坂小	7月はお休みです。
中野小	7/11 13:10~13:50
平野小	7月はお休みです。
湯野小	7月はお休みです。
東湯野小	7/11 10:00~10:30
茂庭出張所	7月はお休みです。



7月の学級活動行事

- ☆ももちゃんクラブ
25日(木) 親子料理教室
 - ☆遊びのがっこう
22日(月) 科学実験体験
 - ☆男性チャレンジ
9日(火) そば打ち体験
 - ☆女性スクールはなももコース
8日(月) 館外学習
 - ☆女性スクールぎんなんコース
18日(木) オカリナ体験
 - ☆女性スクールよざくらコース
17日(水) 和菓子づくり体験
 - ☆飯坂ながいき大学
17日(水) みんなで楽しむニューススポーツ
 - ☆平野ながいき大学
24日(水) みんなで楽しむニューススポーツ
- ※各講座内容については、お問い合わせください。



飯坂町歴史再発見

飯坂町の地名由来(私考)

飯坂町史跡保存会
会長 小柴俊男

No.15「鯖湖の意味と歌の解釈」

多くの方が疑問に思う鯖湖とは何なのだろう。拾遺集恋歌の中に詠人知らずとして載っている歌、「あかすして 別れし人の 住む里は 佐波子の見ゆる 山のあなたか」と言う歌があり、佐波子の解釈に十二の説がある。

鯖湖とは、アイヌ語の「サバ・コツ」(頭・谷)の訳と思われる。すると鯖湖湯は谷頭に湧き出した湯であり、鯖湖湯発祥の地に合致する。これを歌の中に組込むと、「谷頭の見ゆる山」となる。その山は大作山と思われ、飽きてしまった訳ではなく、別れなければならなかった好きな人の住む里は、大作山の向こうで、茂庭の人であったのだろうか。古道福島街道を都に向かって帰る途中、振り返って大作山の谷頭の見える所は、星の宮の河岸段丘を登ってからである。人は高い所に登ると後ろを振り返る習性がある。その時にこの歌を詠まれたのではないだろうか。皆さんも古道を歩き、この町に潜むロマンを察してみてもどうだろうか。

